

UMUトレーニング プログラム

-ブレンディッドラーニングで学ぶ-
参加者主体の講師養成講座

本講座は日々“企業研修”でご登壇される
「講師むけ」のトレーニングコースです

ダイナミックヒューマンキャピタル株式会社
代表取締役 中村 文子 氏



ブレンディッドラーニングで学ぶ
参加者主体の
講師養成講座①
＜参加者主体の研修理論編＞

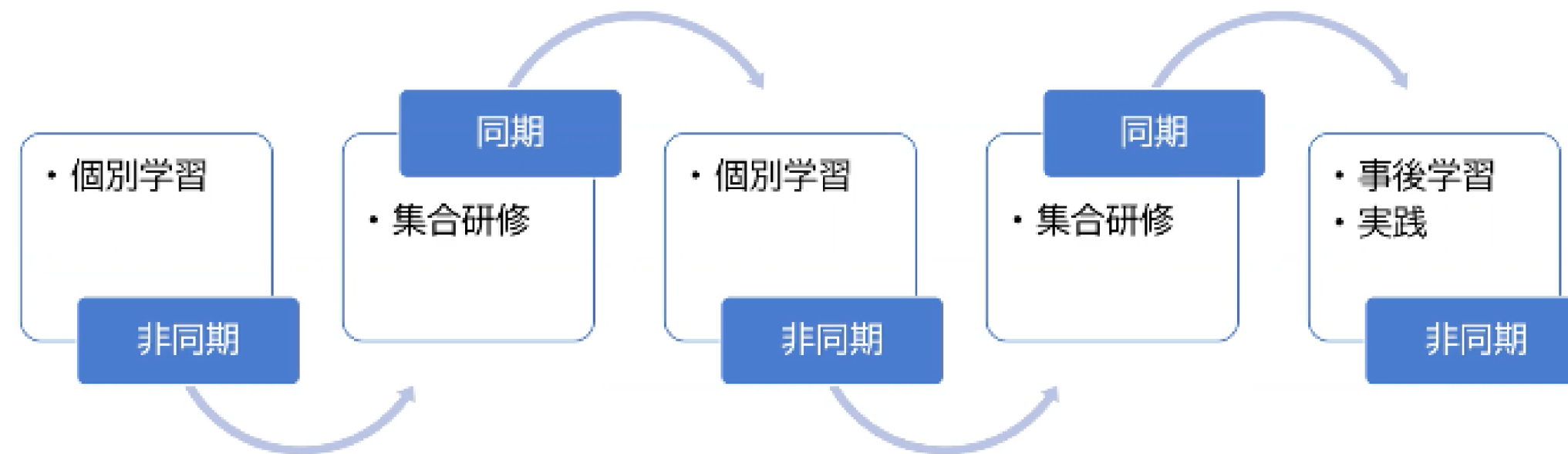


担当講師のと講座のご紹介

ダイナミックヒューマンキャピタル株式会社

代表取締役 中村文子 氏

ブレンディッドラーニング



間隔をあけて繰り返すことは
記憶への定着をサポートします

[ご紹介動画](#)



P&Gジャパン、ヒルトン東京ベイ等で人材育成、組織開発に携わり、2005年より現職。ボブ・パイク・グループ認定トレーナーとして講師養成を行う。その他専門はビジネスコミュニケーション、管理職研修、人材育成制度構築。宿屋大学、ホテル産業経営塾、日本ホテル協会、日本能率協会、日経ビジネススクールなどで講師実績あり。



<このような方におすすめ>



社内講師・教育トレーナー



・”社内講師”・”教育トレーナー”として、ボブパイク氏の体系的なスキルやメソッドを学習し、自身のスキルを高めたい方



・人事部に配属になり、今後”社内講師”として研修登壇する機会があるが、何をどのように実践すれば良いか分からない方



・現在講師として活躍しているが、ただ情報や知識を伝えるだけの”一方的な講義”にしてしまうことが多く、受講生との双方向性を持ったコミュニケーションを取りながら研修を進めたい、そのメソッドを学びたい方



・研修講師として登壇に”不安”や”悩み”がある方

本講座を推奨したい方

<このような課題を持つ企業におすすめ>



・”外部講師”に比べて”社内講師”の質が低く、次の新入社員研修に向けて社内の講師力を向上させなければならない



・各研修の担当者により、研修の組み立て方や伝え方などがバラバラで統一感がないため、優れたメソッドを幹として均質化したい

4つのEラーニングコースのご紹介

講座①：参加者主体の研修理論編

サンプル動画



- 参加者主体とは？
 - 伝えたからといって、相手が学んだとは限らない
 - 講師と参加者の関わり方のイメージ
- 学習の5つの法則
 - 学習の5つの法則とは？
 - 法則①-⑤
- 3つの学習スタイル分類
 - ”学習目的”についてのスタイル分類
 - ”学習構造”についてのスタイル分類
 - ”学習プロセス”についてのスタイル分類
- オンラインvs対面
 - オンラインと対面で異なる点
 - オンラインと対面で共通する点
 - オンラインなのか？対面なのか？
- 同期・非同期
 - ブレンディッドラーニングとは

講座②：研修デザイン編

サンプル動画



- 研修の目的設定
 - テーマと目的
 - 目的を明確にするメリット
- 研修デザインの基本法則
 - 「90/20/8」の法則
 - 記憶への定着をサポートする6つの方法
- コンテンツのデザイン
 - KSAに分類する
 - 知識（K）習得のためのデザイン
 - スキル（S）習得のためのデザイン
 - 態度/姿勢（A）習得のためのデザイン
- 構成順序
 - EATのメリット
 - 知識や過去の経験を引き出すデザイン
 - 体験から学ぶデザイン
- オープニングとクロージング
 - オープニングのポイントと構成
 - クロージングのポイントと構成
- 学びを実践に繋げるデザイン
 - カークパトリックの4段階評価
 - 上司の巻き込み

4つのEラーニングコースのご紹介

講座③：デリバリー編

講座④：ファシリテーション編



- 会場設営
 - 会場設営のポイント
 - オンラインで欠かせないプロデューサー
- 講師の基本動作
 - 基本姿勢・立ち位置・歩き方
 - ジェスチャー・服装・アイコンタクト・表情
 - オンライン研修の際の注意点
- 講師の話し方
 - 話し方と言葉遣い
 - オンライン研修の際の注意点
- 参加者とのコミュニケーション
 - 傾聴・共感・ニュートラルでいること
 - 参加者との個別のコミュニケーション
- スライドと配布資料のデザイン
 - スライドとワークブックそれぞれの目的
 - スライド作成のポイント
 - ワークブック作成のポイント

- 安心して学べる環境づくり
 - 過度なストレスでなく適度なストレスを
 - 参加者一人一人の存在価値を高める
 - オンライン研修の場づくり
- 全員を巻き込むファシリテーション
 - 発言の機会を平等にする工夫1・2
 - 発言の機会を平等にする工夫3・4
- 参加者の主体性を引き出す
 - 選択の自由
 - 参加者ができることは講師はしない
 - 突然の指名はしない
- 時間管理
 - デザインの際の留意点
 - 効率よく研修を進めるコツ
- グループワーク運営①
 - グループワーク運営のポイント
 - グループワークの指示
- グループワーク運営②
 - グラウンドルールを設定する
 - こんな時、どうする？

UMUの学習プログラムの特徴

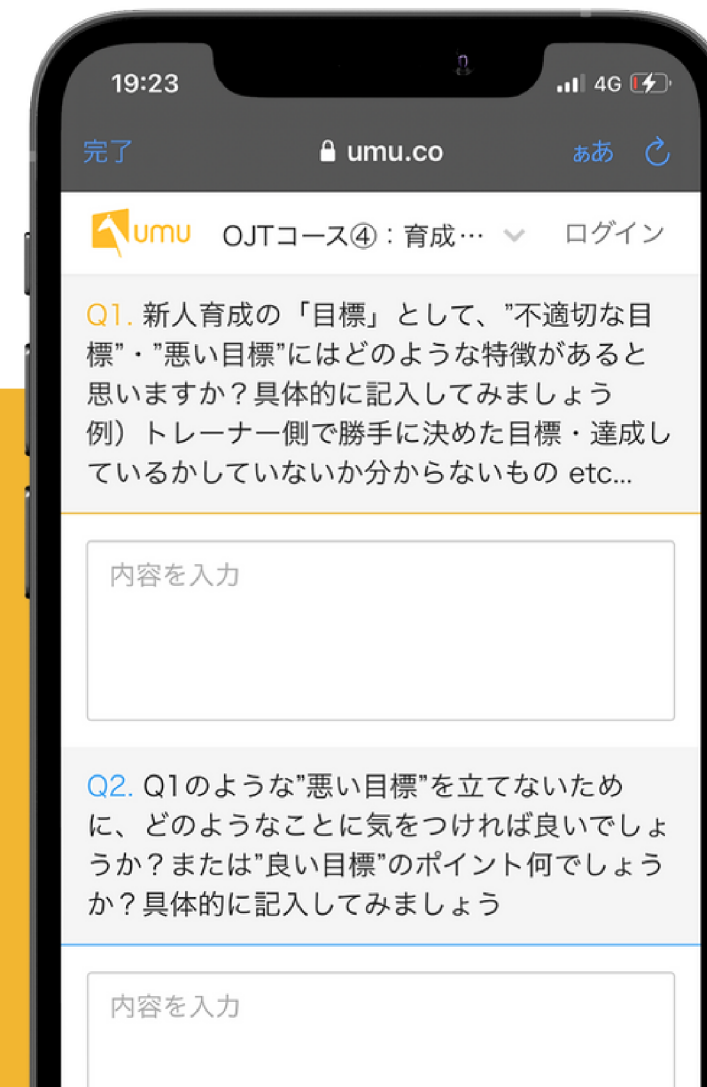
単に「視聴」する”受け身”の学習ではない。
UMUならではの”アウトプット主体”の学習コンテンツ

お互いの
”アウトプット”から学ぶ

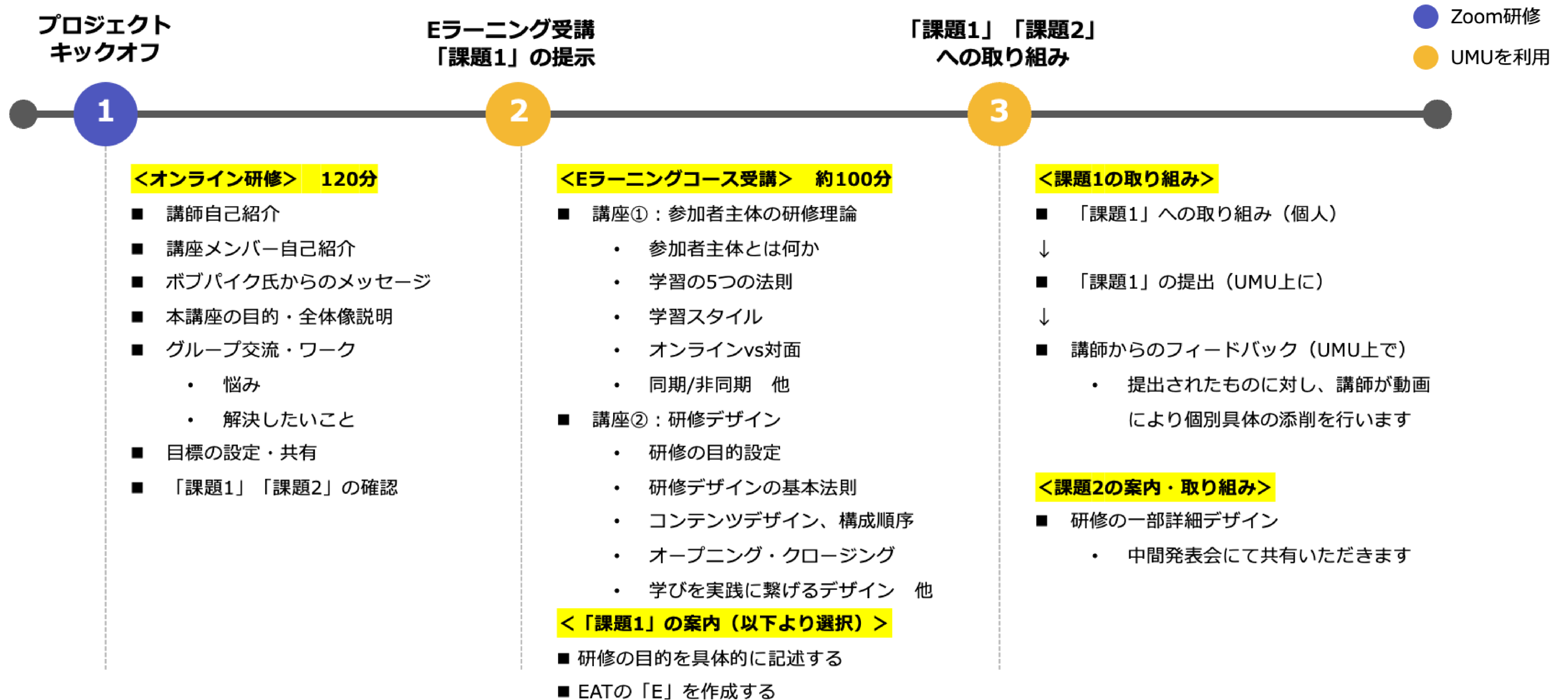
その道の「プロ講師」
による学習コース

インプットとアウトプットの
組み合わせ

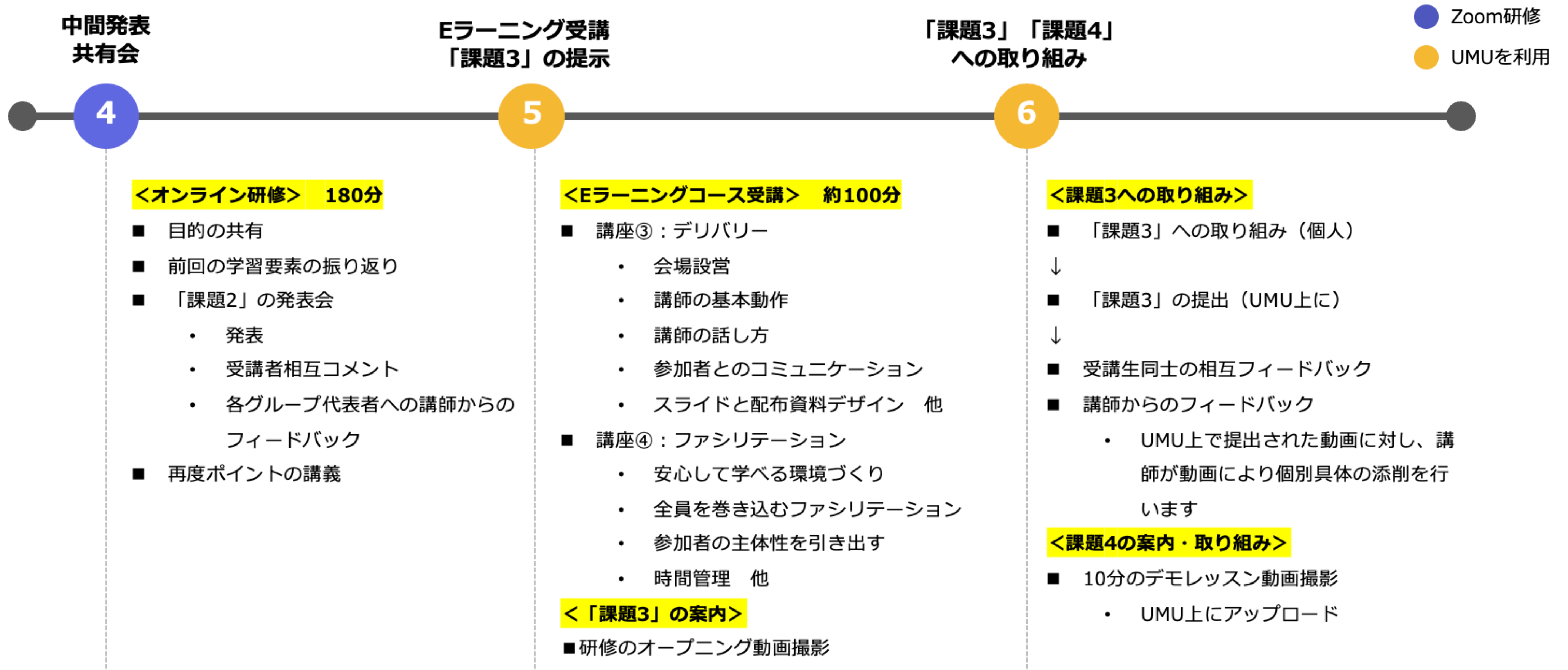
正解の無い問いに対し
まずは”アウトプット”を



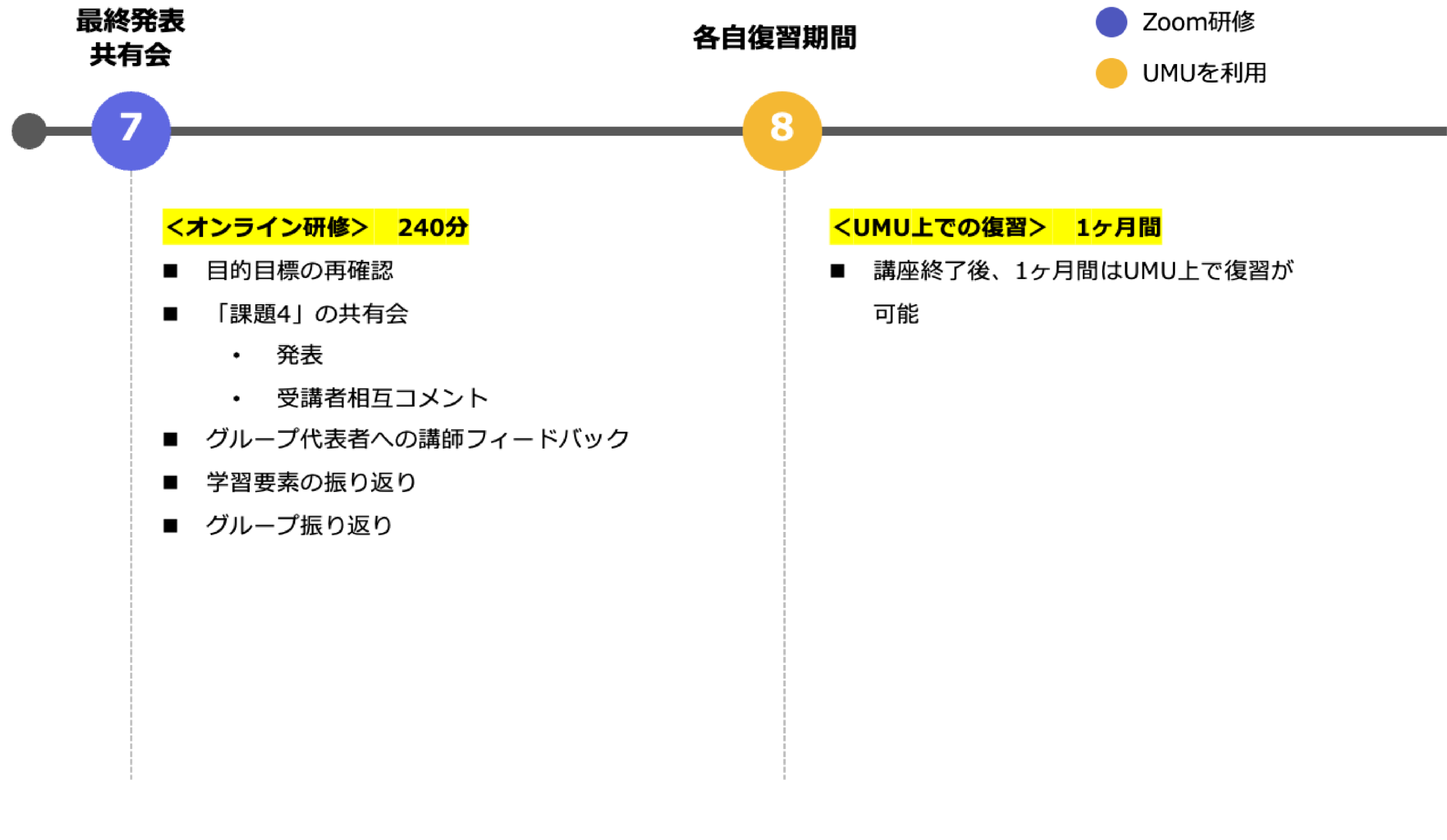
本トレーニングプログラムの全体像①



本トレーニングプログラムの全体像②



本トレーニングプログラムの全体像③



<第1回開催日程>

オンライン開催となります

①キックオフ

2022年9月28日（水）

15:00-17:00

④中間発表

2022年10月27日（木）

14:00-17:00

⑦最終発表

2022年11月29日（火）

13:00-17:00

本プログラム基本価格のご案内

<プランA> 3ヶ月のトレーニングコースへのお申し込み

138,000円 /1名



第1回 特別価格：94,000円

※初回参加の皆様には、講座終了後「ご参加された方の声」を”動画”もしくは”文面”でいただくことを必須とさせていただきます（企業名やお名前の掲載は任意となります）

<プランB> 4つのEラーニングコースのみのお申し込み

20,000円 /1名・3ヶ月

※プランA・プランB双方、右記の本を「課題図書」とさせていただきます。
ご自身でご購入をお願いいたします（上記金額には含まれておりません）

※上記金額は2022年7月現在の基本価格となり、今後変更する可能性があります
※プランBに関しては、1コースのみの販売は受け付けておりませんのでご理解ください
※プランBには、上記に加えUMUのプラットフォーム利用料が別途発生します

<課題図書>



『講師・インストラクターハンドブック 効果的な学びをつくる参加者主体の研修デザイン』